

【１ 予算編成にかかる考え方・全体予算の概要など】

「暮らして楽しい」「遊んで楽しい」「働いて楽しい」まちの実現に向け、豊かなコミュニティの形成や多様な協働による活力とうるおいのある地域社会をめざす。

- ①昔ながらの人情あふれる地域のつながりの継続
 - ②集客やメディア発信等によるまちのイメージアップ
 - ③公民連携で地域の経済力と価値を向上させるエリアリノベーション
- を柱に、区内の実情や特性に即した施策・事業を総合的に展開し、まちづくりを推進するとともに、区民が利用しやすい親切で信頼される区役所づくりを進める。

令和２年度は、港区民のつながりの強さや、築港・天保山エリア等が持つ歴史的文化的な魅力、特色やオンリーワンの技術を持つ企業や商店など区内にある事業者の魅力など、港区の「強み」を生かして、次の施策・事業に重点的に取り組む。

- ・ 区民主体のまちづくり
- ・ 安心・安全・快適なまちづくり
- ・ 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり
- ・ 「子どもの学び」と「子育て世代」を応援するまちづくり
- ・ 訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり
- ・ 区民意見を反映した区政運営

【2 区長（区CM）が関与する予算額】

（単位：千円）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度（案）
港区役所予算	917,133	850,874	877,163	959,095	961,388	1,157,545
うち区長自由経費	304,039	259,590	294,827	343,206	352,487	549,859
うち区CM自由経費	613,094	591,284	582,336	615,889	608,901	607,686

※ 人件費除く

【3 重点的に取り組む事業】

○（仮称）区画整理記念・交流会館整備事業 〈予算額：213,685 千円〉

【概要】 弁天町駅前土地区画整理記念事業の記念施設として、広く区民に役立ち、今後のまちづくりに貢献する公共施設「（仮称）区画整理記念・交流会館」の整備に伴う建設工事を行う。

【工夫点】 区民意見を踏まえ策定した基本構想を基に、区民センター、老人福祉センター、子ども・子育てプラザを一体的に再構築し、図書館を移転・拡張することにより、幅広い世代の活動・交流を促進する。

○産業振興・次世代育成支援の公民連携事業 〈予算額：19,389 千円〉

【概要】 企業と商工団体、行政等による公民連携を強化することにより、ビジネス機会の創出、産業振興、企業間の連携による次世代育成、にぎわい創出を目的とした地域活動への参画を促し、まちの活性化を図る。

【工夫点】ベンチャー企業のアイデアと区内町工場の技術をマッチングさせた新たな事業の創出や、小学生のアイデアを企業がプロダクト開発するキャリア教育プログラムを実施する。また、水辺とまちをつなげる社会実験を通じて区内全域の活性化を促進する。

○築港・天保山まちづくり計画等推進 〈予算額：1,028 千円〉

【概要】 平成 29 年度末に策定した「築港・天保山まちづくり計画」に基づき、エリア価値の向上に向けた中長期的なまちづくりを推進していく。

【工夫点】公民連携の仕組みを活用しながら、当エリアの魅力ある店舗の効果的な情報発信やリノベーション啓発事業、シェアサイクルを活用した周遊コンテンツの作成やナイトタイムツアー等を開催し、当エリアを起点とした区内全域の活性化に繋がる取組を進める。

○不登校児童生徒アウトリーチ型支援事業 〈予算額：3,267 千円〉

【概要】 不登校対策のモデル事業とした中学校とその接続小学校の不登校や不登校傾向のある児童生徒に対し、校内支援（授業時間中・放課後の学習支援・別室登校支援等）及びアウトリーチ型支援（登校支援・訪問支援・サードプレイスへの誘導等）を行う。

【工夫点】中学生になって急増する不登校生徒を減らすため、小学校の早期から継続したアウトリーチ型の支援を含めたサポートを実施する。令和 2 年度はモデル事業として支援の対象校を拡充する。

○健診の受診勧奨を通じた地域コミュニティづくり推進事業 〈予算額：3,216 千円〉

【概要】 事業者のノウハウと地域のソーシャルキャピタルの活用による地域課題への解決に向けた取組を通じて、新たな地域活動の担い手や地域活動への参加に寄与し、より一層の地域コミュニティづくりを目指す。

【工夫点】 各種健診の受診率向上のためのセミナー等を専門機関のノウハウを活用し地域と連携して取り組むことで、これまで地域活動への参加が少なかった地域住民と地域活動の担い手がつながるきっかけをつくるなど、より一層の地域コミュニティづくりの推進を目指す。